

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地			
中川学園調理技術専門学校	昭和59年1月12日	中川 純一	〒310-0052 茨城県水戸市見和3-663-10 (電話)029-252-7011			
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地			
学校法人中川学園	昭和58年3月16日	中川 純一	〒310-0062 茨城県水戸市大町2-3-6 (電話)029-226-3311			
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士		
衛生	調理専門課程	調理技術専門学科 調理コース	平成8年文部省告示第200号			
学科の目的	調理コースは、本校の教育理念に基づき、幅広く、独自性のある教育の実現、そして、本物を見極める力、確かな調理技術を養い、即戦力として社会で活躍できる人材の育成を目的とする。					
認定年月日	平成 25 年 2 月 17 日					
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験	実技
2年	1710時間	690時間	120時間	690時間	30時間	180時間
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
200人のうち100人	80人	0人	9人	32人	41人	
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 ①出席率(80%以上)②実技試験③学科試験(100点満点中60点以上)		
長期休み	■学年始: ~4月4日 ■夏季:7月23日～8月30日 ■冬季:12月21日～1月9日 ■学年末:3月16日～		卒業・進級条件	各学年において、学則・内規に定める進級・卒業に必要な教科科目をすべて履修する事		
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 担任は1日頃より学生の実態を把握し、学生の対応に関して指導、助言、援助を行うとともに、不登校にならないように必要に応じて、学年主任や保護者を含め組織的な取り決めをしている。		課外活動	■課外活動の種類 全国調理技術コンクール参加 技能五輪参加 ■サークル活動		
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(平成29年度卒業生) レストランひらまつ、ジョエルロブション、菊乃井(東京)、京成ホテル(水戸)、意月楼(志浦)、日京クリエイト(日立) ■就職指導内容 個人にあった就職指導をしている。必ずインターンシップを行い就職に対する意識をつけている。 ■卒業者数 40 人 ■就職希望者数 38 人 ■就職者数 36 人 ■就職率 94.7 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 90 % ■その他 一時的な職に就いたもの2名 (平成 29 年度卒業者に関する平成30年5月1日時点の情報)		主な学修成果(資格・検定等)※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成29年度卒業生に関する平成30年5月1日時点の情報) 資格・検定名 種 受験者数 合格者数 調理師 ① 40人 40人 介護食士3級 ③ 40人 39人 ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するものを記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄		
中途退学の現状	■中途退学者 3 名 ■中退率 3.7 % 平成29年4月1日時点において、在学者79名(平成28年4月1日入学者を含む) 平成30年3月31日時点において、在学者76名(平成29年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 ・学校生活への不適合 ・経済的問題 ■中退防止・中退者支援のための取組 中途退学の現状を分析し、防止に向けて学校をあげて組織的に取り組んでいる。精神的な問題の学生には、事前に担任や教員を中心とした面談を行い、また、カウンセリング師を紹介している。学生一人ひとりに対して教員が相談に乗り、本人にとって最善の策を取るよう心がけている。					
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 無 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象外					
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 有 (全国調理師養成施設協会、平成28年11月17日受審、評価結果を掲載したホームページURL URL:http://www.nakacho.com)					
当該学科のホームページURL	URL:http://www.nakacho.com					

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

①「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について
②「就職率」とは、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年度に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。
②「就職」とは給料、賃金、報酬その他定期的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱わず)。

③上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)
認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。